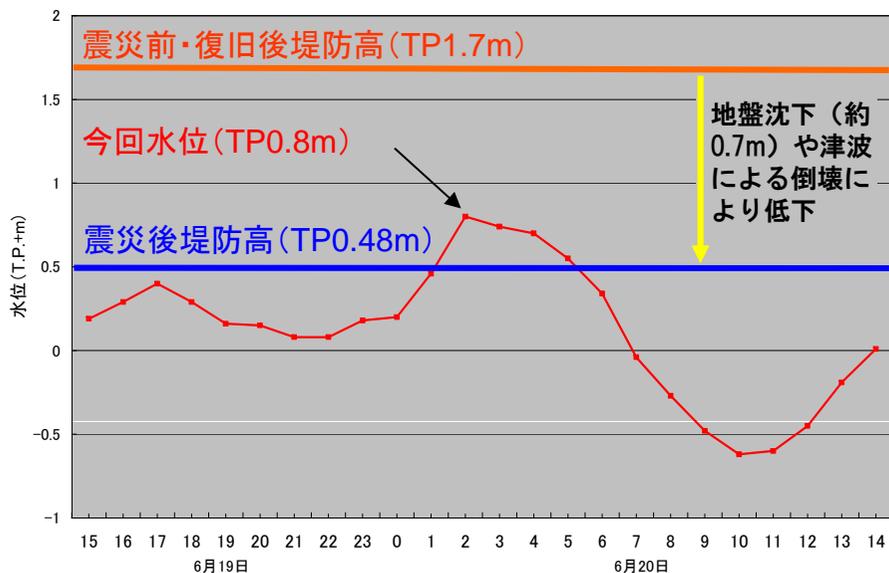


旧北上川における震災後の復旧事業が台風4号に対して効果を発揮(速報)

かどのわき

今回の台風4号は、大潮の満潮時と重なり、門脇水位観測所(旧北上川)では最大T.P.+0.80mを観測。(地盤沈下を考慮すれば近年最大級)



震災直後の堤防被災状況において、今回の高潮で推定される浸水範囲



※震災後のLP測量による標高データをもとに、今回の高潮水位(T.P.+0.80m)以下で堤防沿いに連続する区域が浸水すると想定して作成。

堤防機能復旧を昨年8月までに実施

実際(堤防機能復旧後)に今回の高潮で浸水が確認された範囲



堤防機能復旧及び石巻市の排水ポンプ(N=16箇所)の効果により浸水被害を大幅に軽減できたと推定



※全て内水による浸水と推定される。北上川下流河川事務所調べ。

昨年8月に実施した堤防機能復旧

地震前 既存の高潮堤 0.2m~0.7m

復旧後 既存の高さ TP1.7m **かさ上げ**

震災後 旧北上川

地震前 既存の高さ TP1.7m **擁壁の設置**

復旧後 沈下 土のう 流出箇所の盛土

復旧後 旧北上川 TP1.7m